

# Only One GARDEN LIGHT | 施工要領書

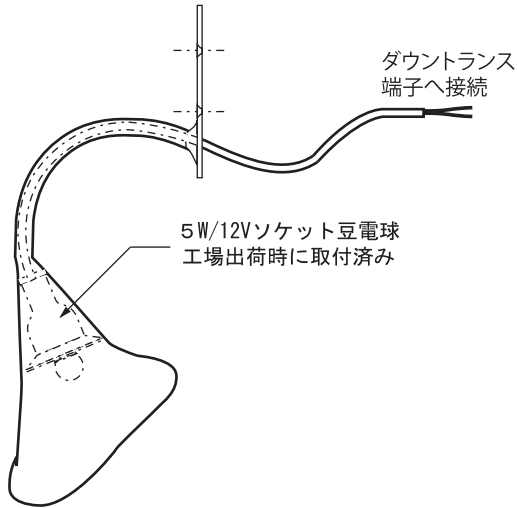
※この施工要領書をよくお読みの上、施工を行ってください。

ガーデンライト

●対象製品 NA-GL05

Ver.9 **L02**

【このダウントランス付12V商品は電気工事士の免許が不要です。】



## ⚠️ ご注意

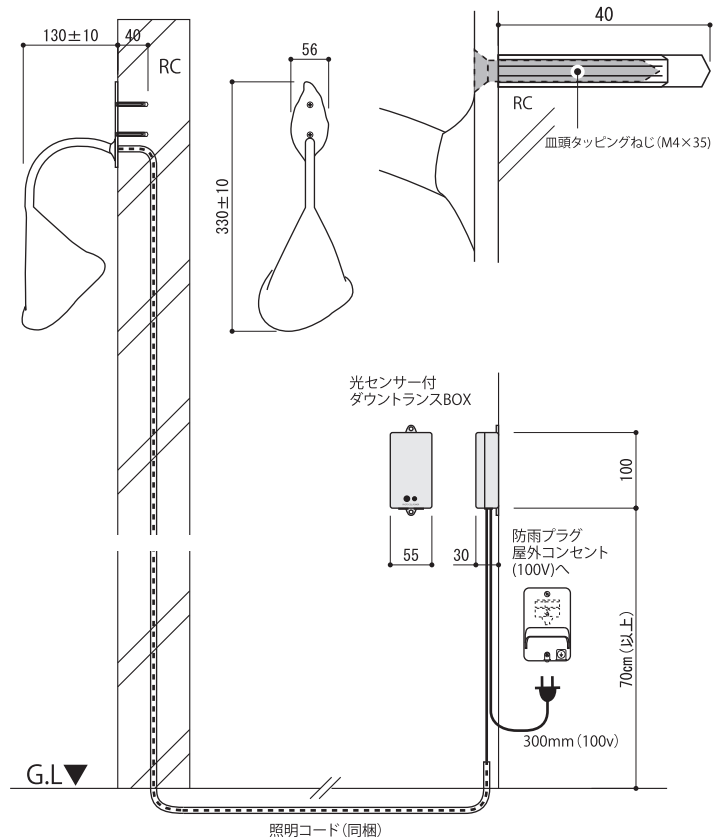
- ダウントランスBOX、光センサー部に光が届く場所に、設置して下さい。
- 洪水時に浸水の恐れがある為、床面より70cm以上離しての設置を推奨致します。

## ■基準納まり図

※取り付け面の素材が異なりますと取り付け方法も変わりますのでご注意ください。

## ●施工図●

## ●部分詳細図●



## 重要

### 光センサーの動作確認

日照時に光センサーを布等で覆い、約60秒後で点灯することをご確認ください。  
(消灯も覆いをはずして、約60秒で消灯することをご確認ください。)

※初期段階では点灯・消灯どちらの場合もあります。

## ⚠️ ご注意

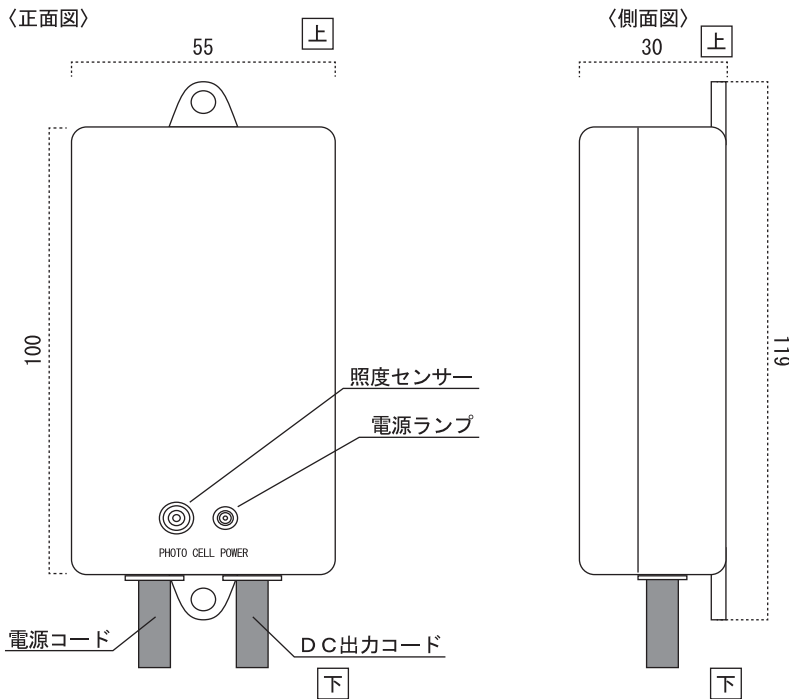
- 現場施工上、防水プラグを切断し、結線する際は電気工事士の免許が必要になります。

No.	同梱部品	数量	単位
1	ダウントランスBOX(12V)	1	個
2	照明コード(12V)15m	1	本
3	プラグ	2	本
4	皿頭SUSタッピングネジ(M4×35)	2	本
5	本体	1	セット

## ■施工手順(RCの場合)

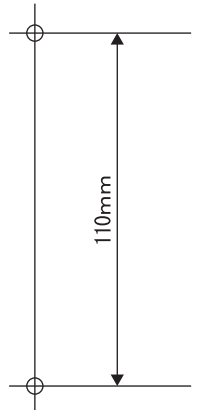
- ①壁内に施工した配線管にライトの照明コードを通します。
- ②取付壁面に振動ドリルで穴(φ6、深さ40mm)を2箇所あけ、プラグを差込みハンマーで打ち込みます。
- ③ライト本体をタッピングネジで固定します。
- ④ダウントランスBOXを取付壁裏や、住宅等の壁面に取付ます。
- ⑤15m(12V)の端子をダウントランスへ接続します。
- ⑥ACコード(300mm)を屋外コンセント(100V)に差し込み、接続します。

## ●製品図



## ●取付寸法

※アンカープラグを使用する場合  
φ6.4のアンカードリルを使用  
すること



## ●仕様

防水性能	防噴流形
大きさ (mm)	幅 55 × 高さ 119 × 奥行 30
重量	約 0.35 kg
入力電圧	AC100V 50/60Hz
出力電圧	DC12V
接続容量	最大 8W まで
電源コード	約 30 cm 差し込みプラグ付
出力ケーブル	約 2m

付属品 取付用ビス アンカープラグ

## ●安全上のご注意

### ⚠警告

●このトランスは100V専用です。 火災や感電の原因になる恐れがありますので、それ以外の電源 では使用しないで下さい。	●火災の原因となる恐れがありますので、照明器具は接続容量内 で使用して下さい。 また、接続は確実に行って下さい。
●火災の原因となる恐れがありますので、紙や布など燃えやすい ものを被せたりしないで下さい。 また、コンセントプラグにホコリなどが付着している場合は取 り除いて下さい。	●感電しますので、濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししな いで下さい。
●故障の原因となりますので、ケーブルはそのままコンクリート へ埋めず、電線保護管を使用した配管施工を行って下さい。	●トランスは防噴流形で壁面への取り付け専用です。 天井面・据え置き・傾斜面への取り付けは控えて下さい。 火災・感電・落下の原因となる恐れがあります。
●ケガの原因となりますので、電源コードが足などに引っ掛かり そうな場所へは配線しないで下さい。	●冠水などの状況下で火災や感電の恐れがありますので、地面から 300mm以上離して取り付けして下さい。
●コードやケーブルが損傷し、火災や感電の原因となりますので 電源コードやケーブルを無理に引っ張ったり重いものを載せたり しないで下さい。	●回路部分に雨水などが入ると火災や感電の原因となりますので、 商品の設置方向を守って取り付けして下さい。
●ショートして火災や感電の原因となりますので、通電中は電源 コードやケーブルを切断したり短絡させないで下さい。	●爆発・火災・落下の原因となりますので、ガソリンなどの引火物 やガス機器等の近くで使用しないで下さい。
●感電・火災・故障の原因となりますので、部品交換や改造をし ないで下さい。	●火災や感電の原因となる恐れがありますので、異音・異臭等の 異常を感じた場合は、差し込みプラグを抜き、工事店にご相談 下さい。

### ⚠注意

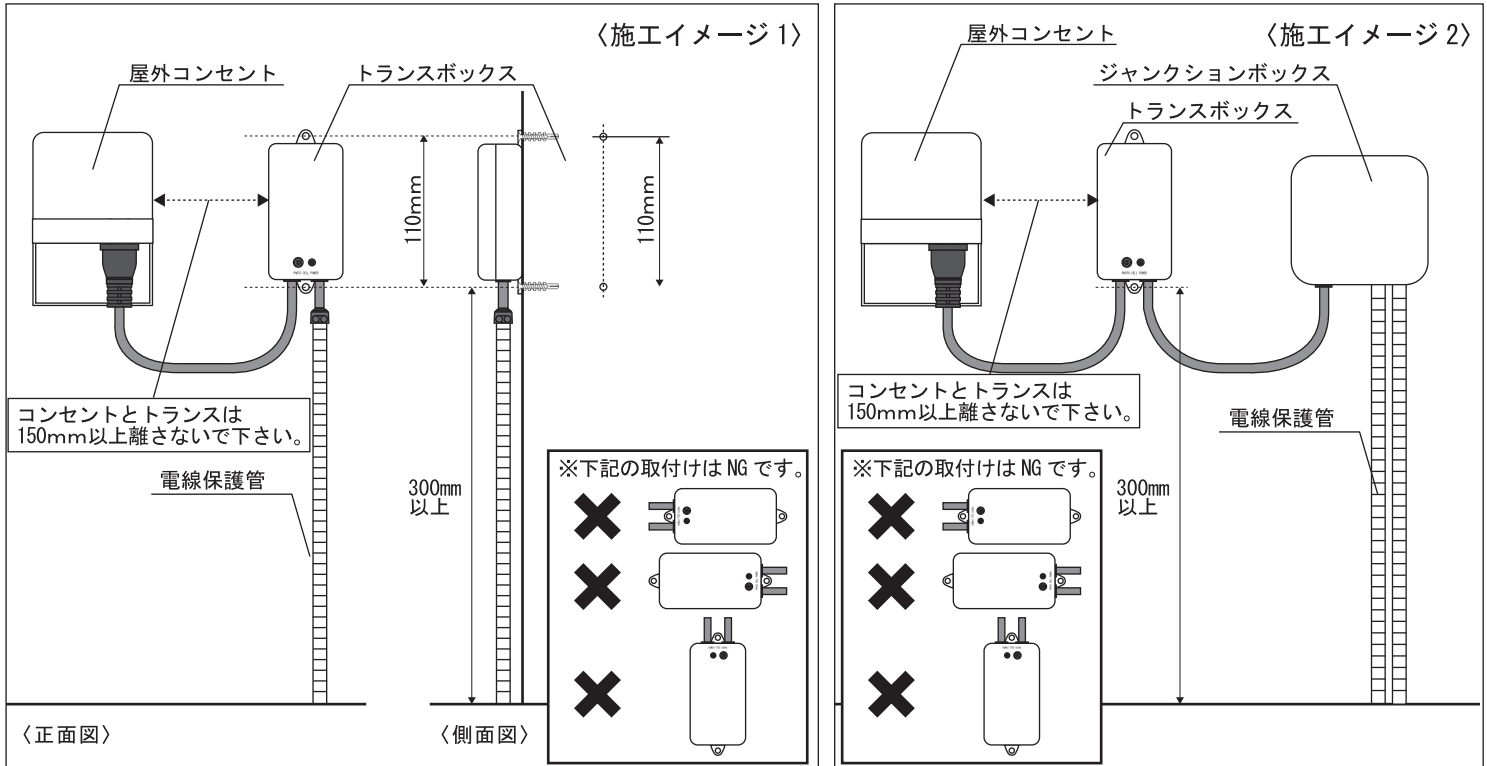
●製品には寿命があります。外観が正常でも内部の劣化は進行し ています。進行度合いは使用条件・設置場所の環境で大きく異 なりますので定期的に商品の外観・動作のご確認をお願い致し ます。 点検せずに使用するとまれに火災や感電、落下などに至る場合 があります。	●コードやケーブルが破損し、火災や感電の原因となりますので、 電源コードやケーブルが痛んだら使用をやめ、業者に修理を依頼 して下さい。
--	---

# トランスの設置について

## ●設置の前に

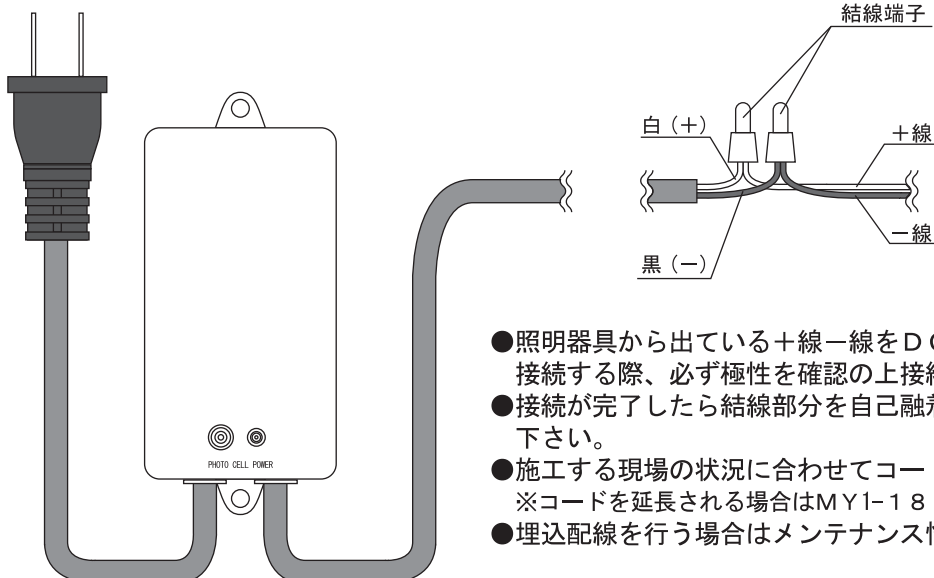
- ・トランスと防水コンセントは 150mm以内の場所に設置して下さい。  
150mm以上離れた場所に設置すると差込プラグの抜き差しに支障がでます。
- ・トランスは防噴流形、壁面取付専用です。  
天井面や地面などに据え置いたり、傾斜面などに取り付けしないで下さい。  
雨のハネ返りなどで濡れないように地面から約 300mm以上離して設置して下さい。
- ・照度センサーの反応に支障が出るような場所に設置しないで下さい。  
夜間に電灯・自販機・車のヘッドライトなどが当たるところは避けて設置して下さい。  
昼間に木陰など、太陽光をさえぎる物があるところは避けて設置して下さい。

## ●設置方法、および設置位置について



DCトランスの取付位置に取付け寸法を罫書いた後、下穴を設けて下さい。  
※トランスの付属品（取付用ビス、アンカープラグ）を使用する場合は下穴φ6.4をあけて下さい。  
付属品以外のアンカープラグを使用する場合は、プラグに適した下穴をあけて下さい。

## ●DC 12V照明及びLEDサインの接続方法について

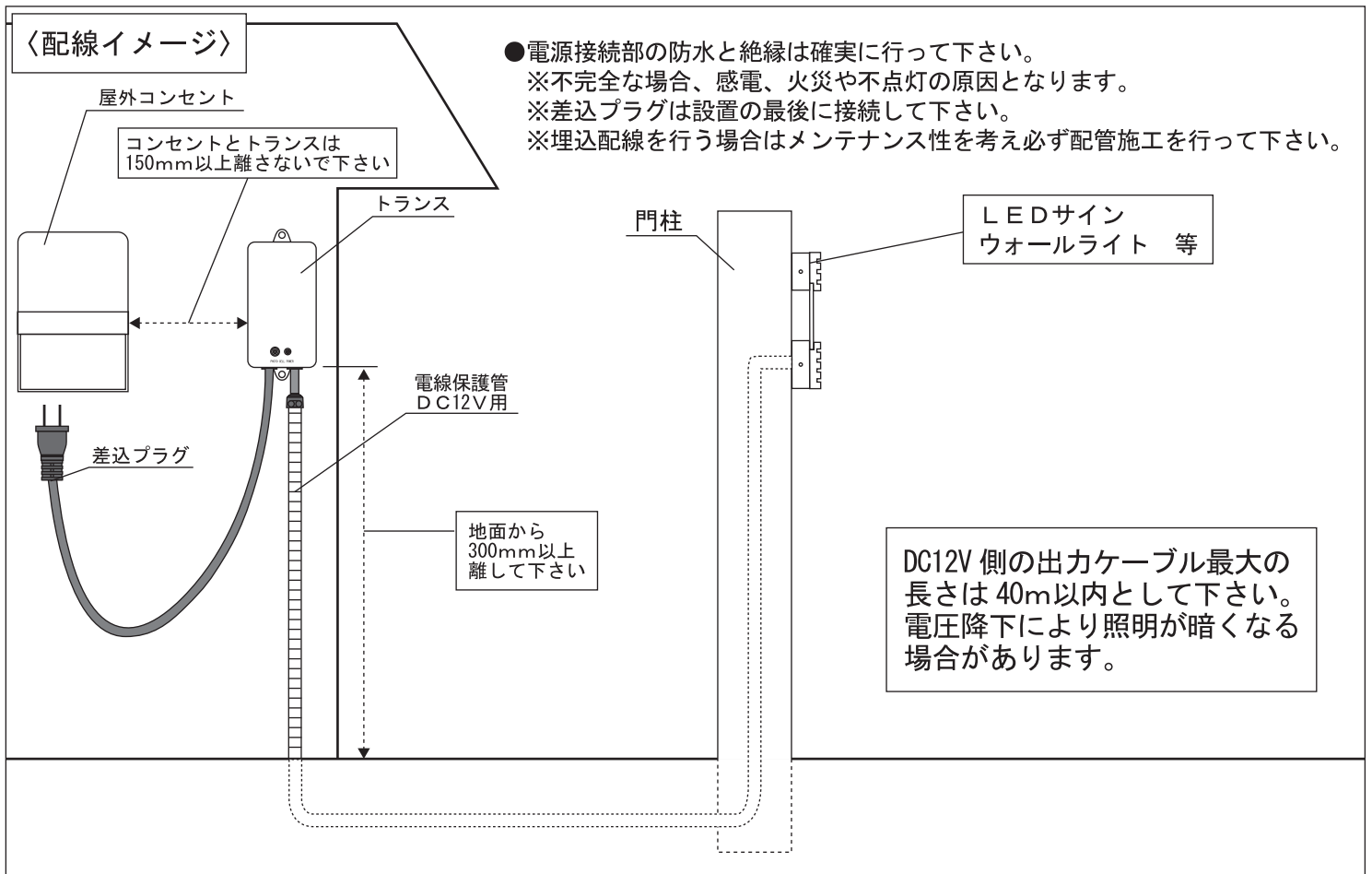


### 照明器具側

- ・LEDサイン
- ・ウォールライト 等

（注）照明器具側の極性に関しては照明器具側の取扱説明書にて確認して下さい。  
（左図の極性とは限りません）

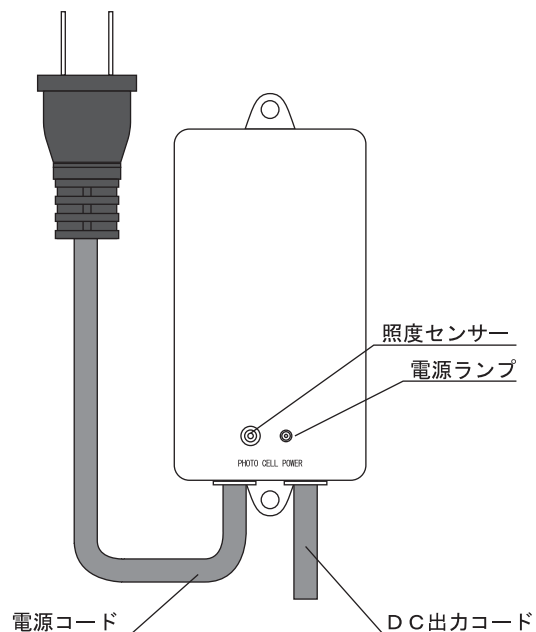
- 照明器具から出ている+線-線をDCトランス側の出力線に接続して下さい。  
接続する際、必ず極性を確認の上接続して下さい。
- 接続が完了したら結線部分を自己融着テープ（現場手配）等で防水処理して下さい。
- 施工する現場の状況に合わせてコードを延長する必要があります。  
※コードを延長される場合はMY1-1894 DC12V用延長コードを手配して下さい。
- 埋込配線を行う場合はメンテナンス性を考慮し必ず配管施工を行って下さい。



## ●設置について

- トランスと屋外コンセントは150mm以内の場所に設置して下さい。  
150mm以上離れた場所に設置すると差込プラグの抜き差しに支障がでます。
- トランスは防噴流形、壁面取付専用です。  
雨のハネ返りなどで濡れないように地面から約300mm以上離して設置して下さい。
- 照度センサーの反応に支障が出るような場所に設置しないで下さい。  
夜間に電灯・自販機・車のヘッドライトなどの光があたるところは避けて設置して下さい。  
昼間に木陰など、太陽光をさえぎる物があるところは避けて設置して下さい。

## ●トランス各部の説明



各部の名称	詳細
照度センサー	周囲の明るさに反応して、照明を暗くなったら点灯、明るくなったら消灯させます。
電源ランプ	トランスにAC100Vが入力されると緑色に点灯します。
電源コード	コンセントに差し込むことでDCトランスに電源を供給します。
DC出力コード	DC12Vの照明器具（LEDサイン、ウォールライト等）に電源を供給します。

## ●点検について

### 点灯の確認

防水コンセント差込プラグに接続して電源ランプが点灯するか確認して下さい。  
確認を行う際は照度センサー部分を布等で覆い完全に光を遮って下さい。

- 点灯の確認にて各部接触不良・電球切れがなく点灯しない・暗い、あるいは点いたり、消えたりする場合は以下のような原因が考えられます。

症状	原因	対処
全て点灯しない	ブレーカーが落ちていませんか	ブレーカーを上げる
	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか	しっかり差し込む
	照度センサーに照明等明かりが入っていませんか	トランス、光源の場所をかえる
	電源線・ケーブルに断線、傷などはありませんか	新しい電源線・ケーブルに変える
一部点灯しない	電源線・ケーブルに断線、傷などありませんか	新しい電源線・ケーブルに変える
夜間に点いたり消えたりする	器具ワット数合計が8W以上になっていませんか	接続本数を減らす
	電源線・ケーブル露出部、各部接続部分などで短絡（ショート）していませんか	電源線・ケーブルを新しくする・短絡部に絶縁処理をする
消灯しない	光センサーに太陽をさえぎるものはありませんか	正しく作動する場所に設置しなおす
暗い	器具ワット数合計がトランス定格容量以上になっていませんか	接続本数を減らす
	最大ケーブル長が40m以上になっていませんか	40m以内に収まるように設置する

## ●お手入れについて

⚠注意 お手入れの際は、安全のため電源を切って下さい。通電状態で行うと感電の原因となります。

- 安全にご使用いただくため、定期的（6か月に1回程度）にお掃除、点検して下さい。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げして下さい。  
丸洗いはしないで下さい。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたりしないで下さい。変質・変色・破損の原因となります。
- 器具全体を丸洗いはしないで下さい。火災・感電の原因となります。

## ●保管・破棄

保管：保管の際は下記の要領で行って下さい。

- 購入時と同じ状態で梱包して下さい。
- 梱包ケースの上に、物を置かないで下さい。
- 梱包ケースに局部的な外圧をかけないで下さい。
- 常温（20±15℃）、常湿（65±20%）の場所に保管して下さい。

破棄：使用済の照明器具は、所轄の地方自治体が定めた方法に基づき、適正に処理して下さい。  
なお、廃棄の際にはケガをしないよう手袋等をご使用下さい。

## ●保証について

- 保証期間：商品の引き渡し日から1年間
- 下記の場合は保証外とする

- ①不当な修理・改造・部品の取り外し、弊社が供給したもの以外の部品の取り付けによる不具合
- ②火災・地震・水害・落雷・地盤沈下・その他、天災地変および公害・塩害等による故障および損傷